

2023-2024

理事通信



24年3月 次期会長・部役員研修会の際
(YMCA 東山荘にて)

理事メッセージ

23-24 東日本区理事 山田 公平

能登地震

2か月に1回発行する理事通信ですが、あっという間に3月号発行となりました。能登地震に揺れ、多くのワイズでも募金をしてくださいました。今後とも能登に目を向け、応援態勢を続けていきたいところです。たぶん、これからがYMCAの出番になるのではと思います。多くのボランティアを能登に送り、YMCAとワイズのコラボレーションのモデルにもなるのではと期待しています。

次期クラブ会長・部役員研修会

3月9-10日には東山荘で久しぶりの対面の研修会が行われました。総勢63名が集まりました。そこで2024-25年度へのビジョンが述べられました。主題は「ワイズの方向を見極める」というものでした。この1年目の理事をしていて感じることは、「あっという間に終わってしまう1年目」です。年間行事が前年度から決められ、毎月の常任役員会、年4回の役員会、事業委員会、常置委員会や特別委員会もあり、それぞれ年4-5回開かれています。これらをこなしているとそれだけで1年はあっという間に終わるといことです。

contents

・能登地震、1	・入会者、JEF 献金者3
・次期クラブ会長・部役員研修会、1	・区大会、国際大会へのお誘い4
・ユースアクション 2024-252		
・今後の予定3		

2024年03月23日発行

そんな中で茨城クラブや東京ベイサイドクラブが今年度末には解散を決断し、722名で始まった2023-24年度も来年度に何人で予算を組むか心配です。これからのワイズはどうなっていくのか、区理事として何ができるか、考え続けています。

来年のテーマは、「ワイズの方向を見極める」ですが、ワイズは何を目指しているのか、そこが良く分からないので入る、維持していく意味を感じない人が増えているのではと考えます。本当にこれからの方向を見極める一年になると思います。ワイズって何をしているのか、「ワイズはこんなことを目指している」と応えることが、方向を見極めることと同じことになります。



2

ユースアクション 2024-25 が始まります

昨年行ったユースアクションは、東西日本区で 10 か所のユースアクションが行われました。東西日本区交流会（昨年 2 月神戸）でも東日本区大会（6 月甲府）でもユースアクションの紹介が行われました。そこでユースアクションのいくつかが紹介され、生き活きと活動し、人前でも堂々と自分たちの活動を報告する高校生や大学生世代のユースの逞しさを感じられた人は多くいたと思います。ユースエンパワメントという言葉を使いますが、それは「ユースの可能性を信じて、ユースの発想・やる気に委ねていく」ことによってユースはエンパワーされるということです。ユースアクションは、自分たちの関心のある分野で何が大切かを考え、それを実行してみる。やってダメなら別のやり方も可能、その上で効果を感じる、失敗は許されるが工夫が生み出されることによって自分が大きく成長できたと感じるようになります。これがユースエンパワメントであり、これこそが YMCA の働きとして求められる、「見つかる、つながる、よくなっていく」ことではないでしょうか。

私は、このユースアクションにこれからの YMCA の在り方、そしてワイズメンズ運動の在り方を求めてみたいと思います。3月17日（日）には、ユースアクション選考会が開かれました。東西日本区から 12 のプロジェクトが出されました。その内 10 のプロジェクトを 2024 年 5 月から 2025 年 1 月までの期間で実行に移してもらいます。北海道 YMCA ユースリーダー会、盛岡 YMCA こども人権チーム、中央大学学 Y「ひつじぐも」、川越グローバル YMCA クラブ、東京 YMCA「みつくす」グループ、Youth For Noto（長野県在住留学生の被災者支援活動）、山梨 YMCA ユースリーダー会など 7 つのユースグループが活動発表し、支援を受けることになりました。西日本区からは 3 か所、せとうち YMCA ユースグループ、熊本 YMCA ぷらっとキャンプリーダー会、そして広島 YMCA 国際リーダー会がユースアクションを始めることになりました。

来年度はこれらの活動に目を向け、ワイズの働きは、ユースのエンパワメント即ち、ユースのやる気を活

2024年03月23日発行

動にするための資金援助を含めた応援団であるという方向性をより見える形にしていきたいものです。献金をして国際協会に送り、Time of Fast や Building Fellowship (BF)、Roll Back Malaria (RBM) などの活動に向けられていますが、周りの人たちにそれ何と聞かれても方得られない現実がある。そのためにお金を出しますか？それよりましな方法があるのではと云ってワイズから抜けるメンバーが出始めています。このままでいいのでしょうか？そこが問われているのです。



今後の予定

- 4/13-14 第三回役員会 (YMCA 同盟)
- 5/25 第四回役員会 (Zoom)
- 6/1 代議員会 (十勝)
- 6/1 東日本区大会 (十勝)

入会者一覧

2024年1月・2月

入会日	部	クラブ	入会者	紹介者・他
1月26日	湘南・沖縄部	横浜つづき	ESKILDSEN Robert Alan (エスキルトセン ロバート アラン)	鈴木 茂
1月26日	湘南・沖縄部	横浜つづき	水谷 裕子	鈴木 茂
1月26日	湘南・沖縄部	横浜つづき	鮫嶋 幸和子	鈴木 茂
2月13日	北東部	宇都宮	岸明 明莉	大久保 知宏
2月13日	北東部	宇都宮	岩月 彩華	大久保 知宏
2月13日	北東部	宇都宮	古谷 真菜	大久保 知宏

JEF 献金

2024年1月・2月

献金日	献金者	クラブ	金額
1月10日	鈴木 伊知郎	宇都宮東	30,000
2月5日	千葉ウエスト		10,000

2024年03月23日発行

区大会、国際大会へのお誘い

1) 第27回東日本区大会 6月1日(土)

前夜祭は5月31日夜、6月2日朝は礼拝後解散、是非とも参加をし、これからのワイズ運動を十勝で共に語り合しましょう。きっと北海道の良さを満喫できる大会となります。

2) 第74回ワイズ国際大会

8月9-11日の3日間、タイのチェンマイ市で行われる国際大会に是非申し込んでください。お盆の最中で早めに申し込んでください。

